

あかしあ

AKASHIA

- 発行者 社会福祉法人あいのわ福祉会 理事長 岸本美恵子
 ●連絡先 〒121-0012 東京都足立区青井4-30-5
 電話 03(3849)1188
 FAX 03(3849)7001
 ●印刷 足立区大谷田就労支援センター
 法人ニュース「あかしあ」隔月25日発行

足立区総合防災訓練を参観して

19月6日(日)ー
荒川河川敷・千住新橋緑地

足立区では、各防災関係機関や各協定締結機関と区民との協力体制を一層強化するために、毎年9月の第1日曜日に総合防災訓練を実施されています。

今回は、実際に地震が発生してから復旧するまでの流れを想定した大掛かりな訓練で、父母の会の親子の参加や他の障がい者団体も多数参加されていました。

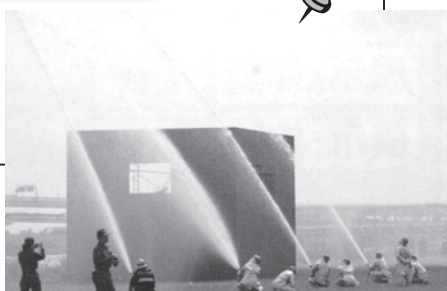
防災に対しては、個人の力よりも、チームの力の方がより大きな効果を発揮出来ることから、ネットワーキ化することが大切とのこと。日本防災士会があつて3万人余りの資格を持った人がいるそうですが、横のつながりとして足立区支部もあり、毎年20人位づつ講座を受けて、防災リーダーとして活躍されているようです。

区では、要援護者と言われている高齢者の要介護認定者(1度、4度)や、身体障がい手帳所持者(1級、3級)、愛の手帳所持者(1度、4度)が約2万5千人把握されているそうですが、日頃から、自分たちが住んでいる地域や町会、民生委員等とのコミュニケーションを大切に、プライバシーばかりには拘ってられない命に関する問題ですので、家にはこのような身体状況の者がいて、こんな助けをしていただけたらという信号を、機会あるごとに発信したり、区の災害対策課で作成された防災手帳に、本人の状況や連絡先などを記入して身につけておくことも大切だと思います。

私たちは、地域に開かれた施設作りを目指していますが、ご協力をお願いするばかりではなく、日中は職員が多く勤務していますので、地域で何かあったら、すぐに駆けつけようと話しています。

今まで、災害時の消防、医療、電気、ガス、通信、水道下水道、自衛隊の出勤、緊急物資の輸送、道路上の障害物撤去、仮設住宅のことなど見聞きしていましたが、今回の訓練を見て、人と動物の間の感染を防ぐ獣医師の活躍、区内の建設組合の優良業者50社と提携して災害応急緊急出動があるということ、又、清掃業者と提携し

◇防災訓練の様子◇



て、高圧洗浄車や強力吸引車を使って実際に作業している様子を初めて見る事ができました。区では、建物の耐震診断も行っているのですが、備えは、やってやり過ぎることはないと言われてますので、法人としても、日頃から多くの場面を想定しての訓練や、建物の整備、独自の工夫など新たな角度から見た努力が必要でないかを、緊張感を持って感じることができました。

足立あかしあ園だより

今年はやっと夏が来たかと思っただけ、もう秋がやって来てしまったかのようですね。季節の変わり目で体調不良になりやすいだけでなく、新型インフルエンザなどにも気を付けなければいけませんね。

足立あかしあ園では例年のこの時期には園祭である「ふれあいフェスティバル」で大盛り上りになりますが、今年は施設改修のためにちよつと寂しい秋を迎えています。普段からお世話になっている皆様、ボランティアで支えて頂いている皆様方にも、リニューアルされた足立あかしあ園にぜひともおいでいただければと思います。ただし、近隣の皆様には騒音や振動などでご迷惑をお掛けしております。12月が完成予定となっておりますので、工事で今しばらくご負担をお掛けすることになります。申し訳ありませんがよろしくお願いいたします。

この秋は「ふれあいフェスティバル」がない分も、他施設の施設祭やイベントなどを利用者みんなも楽しみにしています。また、自主生産品で利用者のみんなが作ったビーズ製品や藍染のタオルなどをあちこち出店させて頂いて販売していきますので、お見かけした際はよろしくお願い致します。

綾瀬あかしあ園だより

夏の暑さが通り過ぎ、肌に触れる風がすっかり秋らしくなってきました。

1年に1度の夏の大イベント、綾瀬いっしょ祭りでは、地域・たくさんさんのボランティア・他施設の皆様のお力添えをいただき、お祭りを盛大に開催することができました。心より御礼を申し上げます。今年度は、「結心(けっしん) 心でつなぐ笑顔の輪」をテーマにお祭りに取り組んできました。改めて人と人とのつながりがとても大切で、大きな力を持つものなのだという事を実感できたお祭りでした。色々と至らない点もたくさんあったと思いますが、今年度の反省を活かし次年度のお祭りにつなげていければと思います。

綾瀬あかしあ園はここ数年の間に、新しい職員が増えました。人と人とのつながりを新たに構築中です。人と人とのつながりを大切にした利用者さんのニーズに答えられる施設サービスを提供するために、まずサービスを提供する側の「人(職員)」を育て



る」という取り組みが必要だと職員自身で強く感じています。研修の充実だけでなく、いかにみんなを人を育て、育てながら学び、自己成長につなげていくかが、これからの大きな課題だと考えています。

新型インフルエンザの流行が心配されています。いよいよ9月からは宿泊行事シーズンに突入します。今年度は涸沼、那須塩原、東京デイズニードに行く予定です。今年はどんなドラマ(?)が待っているか、今から利用者さん、職員と楽しみにしている今日この頃です。

竹の塚あかしあの杜きずな(生活介護入所)だより

そろそろ秋の気配を感じる今日この頃ですが、皆様お元気でしょうか。今年の夏は、観測史上最大のゲリラ雷雨、8月に入ってから近畿地方の梅雨明け宣言と各地で異常とも思われる天候が続いています。先日九州地方の知人(元法人内職員)に電話をした所、「大雨で恐かった。雨もりはするし、布団はびちゃびちゃ、一晩中雨が落ちてこない所に何度も移動したのよ。」と話していて、とても心配しました。又、各地の出来事にはとても心が痛みます。・・・

そんな中でも、きずなの利用者の方々は元気良く生活をしています。き

ずなの夏といえば、恒例の足立の花火大会を屋上で見る「夕涼み会」、今年で3年も続いています。竹の塚からだと千住の花火がちよつぱりしか見えませんが、皆さん心待ちにしている様子が窺えます。今回、女性利用者さんは浴衣を着てお化粧もし、普段みられない様な淑女がチラホラいらつしやいました。そんな淑女達が大笑いしたのが、支援員のすいか早食い競争でした。参加支援員は施設長も含め6名。内、2名女性支援員も加わり、皆の期待を一身に背負っていました。ところが、予想を遥かに裏切り1位は統括でした。仕事も遊びも手を抜かない統括には皆、尊敬(?)の眼差しを送っていました。

さて、さて、来年はどんな「夕涼み会」になるか今から楽しみです。きずなでは、8月にはバイキング、9月には外出など年間を通し利用者の皆様が楽しめる行事を多数行なっています。

竹の塚あかしあの杜のぞみ(生活介護通所)だより

ある暑い夏の日、屋上で「流しめん&うどん」をしました。

屋上にビーチパラソルを立てて、ながい長い樋を引いて水を流せば、暑さなんて吹き飛ばす夏の風物詩のできあがりです。

前日に「うどん」作りをしました。

ビニール袋に小麦粉と水を入れて、利用者みんなでこねて、こねて、こねて……。今年は職員に麺うち職人がいましたので、仕上げはばっちり！コシのあるうどんが出来上がりました。

当日は朝から準備に大忙し。屋上のセッティングをして、うどんを切って茹でて……みんなが楽しんでくれたら、興味を持ってくれたらと職員も頑張りました。

さて、「流し」のスタートです。しかし、後ろの方からは

「来ないよう!!」

「こつちにもちようだうい!!」

職員と一緒にすくってみる人、流れてくる麺を見つめて微笑んでいる人、「流れ」よりも食べることに優先!

の人、何なの?これ

……不思議

うな人、そ

れぞれの表

情が見られ

た活動でし

た。最後

は梨が流れ

てきました

が……さすが

に重い。

さて、次は何を食べようか?だつ

て、季節は食欲の秋ですから。



大谷田就労支援センター 大谷田ホームだより

9月12日、パソコン室のメンバーで、東京デイズニーシーに行ってきました。

1週間前の予報では、「晴れ!」だったのですが、だんだ

ん近づくにつれ天気は下り坂に……

前日にご利益ばっちりのテルテル坊主をつるしたにも関わらず、デイズニーシー到着前に雨が降ってきてしまいました。

しかし!テルテル坊主の効果が始

め、それぞれグループに分かれて行動

するところには、雨も止み暑くもなく寒

くもなく過ごしやすい1日でした。

デイズニーシーでは、ボランティア

の方々と一緒に、インディージョーン

ズに乗ったり、

パレードを見たり、

おいしいものを食べたり

しました。また、デイズニ

シーでアルコールを堪能したグ

ループもありま

した。

日ごろの仕事

の疲れを忘れさ

せてくれるよう

な、とても楽し

い1日になり良

い思い出が作れ

ました。



神明福祉園だより

あつという間に秋を感じる風が吹いてきました。健康管理をしつかりしておかないと、風邪を引きやすい気温になつてきましたね。

7月から8月にかけて、各グループで選外出行が行われました。それぞれ嗜好をこらした企画を3〜4個提案し、皆さんに選んでもらいました。1グループは「プール」「カラオケ」「フランス料理」の3コース。2グループは「浅草」「バーベキュー」「ボ

ウリング」「ぶ

らり都電の旅」

の4コースとな

りました。定番

のプール・カラ

オケ・ボウリン

グ以外に、今回

の目玉として登

場したフランス

料理は、黄色い壁にレンガの模様でフ

ランスの旗がたなびくオシャレな外観

で、きれいに盛り付けられたお皿をみ

て、「うわあ、おいしいそう!」とい

う感激の声ががりました。味もつ

てもおいしくて、大満足だったそう

です。バーベキューは、北綾瀬からほど

近い中川公園で行いました。前日に

お肉・焼きそば

などを買ひこん

で、ジュージュ

ー焼きながら食

べました。中に

はコンロのそば

で待っている人

もいたとか?

そんな外出も

終わり、9月・10月には1泊旅行、日

帰り旅行もあり、楽しみにしていま

す。また、少しずつEWFの準備に取

り掛かり始めました。11月8日(日)

に行ないますので、是非遊びに来てく

ださいね。



神明デイサービスセンター だより

さしもの猛暑もようやく和らいだ感じで、朝夕は涼ぎやすくなっています。

さて、芸術の秋に入った神明デイサービスでは、9月17日～30日に綾瀬駅東口で行われる「メトロギャラリー」での展示に向けて、各講習会とも制作に取り組んでいます。

月曜日の絵画講習会では、油絵・水彩画で、各人の持ち味を十分発揮した作品が多く、皆さんののびのびと筆を動かしていらつしやいます。

次に木曜日の絵手紙講習会ですが、季節感あふれる絵と、そこに添えられたさりげない文章に、うなずいたり、くすつと笑ったり、涙したりとプロも顔負けの作品が揃いました。



事もなく、「絵なんてとんでもない!」と思っ ていらした方が多かったです。 続けていくうちに、今では「いろいろな物が画題に見えてきて困るよ。」等、うれしい悩み事が 増えてきているようで、毎回楽しみに 来所されています。

金曜の陶芸講習会でも、名工顔負けの作品を展示します。土の香りのするもの、計算されたフォルムのもの、精巧な美しさのものと、個性も存分に発揮された作品に仕上がっていると思います。

この号が出る頃はメトロギャラリーでの展示には間に合わないかもしれませんが、11月8日(日)のイーストウェーブフェスティバルでも展示いたしますので、ぜひ神明の匠の技の数々をご覧ください。

また、気功体験会・音楽(リハビリ テーターズ)・フラダンスの発表と、 デイサービス全体でお祭りを盛り上げるべく、目下特別練習中です。詳細は 次号でお知らせしますのでお楽しみに。

ちまたでは新型インフルエンザが猛威を奮っていますが、体調に配慮しつ



つ、各講習会や日々の活動を楽しく過 ごしていただける様、職員一同お手伝 いできればと思っています。

神明福祉作業所だより

待ちに待った宿泊旅行が9月3日(木)、4日(金)にありました。

今回は総勢63名でハワイに行ってきました!! バスで!?!?そうです。福島県のスパリゾートハワイアンズに行っていました。

久しぶりの希望者全員での旅行に、利用者も職員もちよつと緊張気味でしたが、バスレク担当の楽しい自己紹介に始まり、ビンゴ大会やなぞなどで盛り上がりながら、少し早めのホテル着でした。昼食

は「幕の内弁当」と「鶏釜飯御膳」から選び、各々味わって食べていました。



全員集合

お楽しみのウォーターパークでは見学組とプール組に分かれ、見学組は映画フラガールで使用した衣装や撮影道具を見学したり、お土産を買ったりと楽しみました。プール組は大きなプールや流れるプールで泳いだり、温泉プー

ルに浸かったりとそれぞれに満喫していました。お昼のメインイベント、トロピカル・フラショーでは、躍動的なフラダンスとタヒチアンダンスなどを見学し、最後には数名の利用者が舞台上がり、ダンサーの方と一緒に踊りを楽しみました。

その後は各自温泉に浸かり、1日の疲れをとった後は、お楽しみの夕食&宴会です!!

美味しいご飯と名司会者三号、四号のコンビ、福作若手お笑い芸人3名の出演。福作のご自慢大会、森田ダンスチームの発表会と盛りだくさんの内容で、惜しまれつつも幕を閉じました。

宴会後はお土産を買いに行ったり、幻想的な夜のメインイベント、グランドポリネシアンショーを見学したり、再びショーに参加したり・・・と各々思い思いにすごしました。ショーに参加した方たちは黄色いレイを首からさげ、嬉しそうに部屋に戻ってきました。

2日目はアクアマリンふくしま(水族館)で珍しい魚や、美しいイワシの群れ、大きなセイウチなどを見て、少



森田ダンスチームの踊り

しの間の異空間に癒されました。その後はいわき・ら・ミュウでお昼ご飯を食べ、お土産などを買いしました。

今回もたくさんさんのボランティアさんにお手伝いいただき、事故もなく楽しく旅行を終えることができました。お手伝いいただいた多くの方々、どうもありがとうございました。

福祉作業所の大イベントの旅行が終わり、次の大きなイベントは11月に行われるEWFです。

今後はEWFに向けて準備を進めながら、仕事にも精一杯頑張っていこうと思います。

あいのわ支援センターだより

あいのわ支援センターでは、7月から綾瀬あかしあ園の5階で入浴サービスを始めました。

毎回、入浴を楽しみに来られた利用者の皆さんが笑顔で帰宅されていきます。入浴スタッフも利用者の皆さんの笑顔を励みに、より楽しく、リラックサして過ごしていただけるよう、がんばっております。月曜日・木曜日は男性の入浴日、火曜日・金曜日は女性の入浴日となっております。女性の入浴日にはまだ余裕がありますので、お申し込みを受け付けております。

ヘルパー派遣の7・8月の実績については、左表のとおりとなっております。

入浴サービス

	7月		8月		
	人数	実施日	人数	実施日	
月(男性)	9	2	18	4	予約(5名)
火(女性)	4	4	4	3	予約(1名)
木(男性)	16	5	12	3	予約(4名)
金(女性)	14	5	8	3	予約(2~4名)
合計	43	16	42	13	

居宅支援/移動支援

	身体介護(時間)		重度訪問(時間)		移動支援(時間)		総時間	
	7月	8月	7月	8月	7月	8月	7月	8月
月	4	3	3	15.5		3	7	21.5
火	3	1		5.5	3	2	6	8.5
水			3	30.5			3	30.5
木	5	3					5	3
金			3	27.5			3	27.5
土	29.5	26.5		4.5	2	11	31.5	42
日	14						14	
合計	55.5	33.5	9	83.5	5	16	69.5	133

す。少しずつではありますが、実績数は伸びてきました。今後もさらなる皆さんのご要望にお応えしていけるよう、スタッフ一同がんばっていきます。皆さんのご協力をお願いいたします。

グループホームオハナだより (法人委託事業)

今年の夏は、いつもの夏らしさがなく、ジメジメした日が多かったですね。みんなの体調が心配ではありませんが、元気に過ごすことができ、ホッとしています。これからは、朝晩と日中の気温差が大きくなるでしょうから、体調には充分、気をつけていきたいと思っています。

さて、オハナでは、7月11日と12日に箱根旅行に行ってきました。今年、オハナの利用者全員が参加することができ、天候にも恵まれ、いい旅行になりました。



旅先では、箱根湯本駅周辺を散策して、豪華なランチを食べたり、ロープウエーに乗って大涌谷を散策したり、温泉に入ったり、楽しく過ごしました！夜には、サプライズ企画として、7月生まれの利用者の誕生日会を行いました。カラオケルームで、“ハッピーバースデー”を歌った後、利用者1人1人が1曲ずつ歌を歌い、大いに盛り上がりました！旅行でのみんなは普段以上の笑顔！いつもとは違った姿？！も見

られ、とても有意義な2日間を過ごすことができました！！

また、8月1日でオハナも6年目を迎えることができました。これからもみんなが健康で楽しく、そして、笑いの絶えないオハナにしていけたと思います。

今後共、どうぞよろしくお願い致します。

第38回タートルマラソン

全国大会のお知らせ

開催日時 平成21年10月18日(日)

8:30~14:00

会場 荒川河川敷・虹の広場

※例年あいのわ福祉会後援会では、模擬店(おでん・コロッケパン・きゅうりの浅漬け等)で参加しています。もちろん利用者や職員の皆さんも走者として参加をします。今年の模擬店は綾瀬あかしあ園の担当で頑張ります。どうぞ秋の1日、応援にまた散歩がてら模擬店も覗いてみてください。



■ 訃 報

永倉春男氏（足立あかしあ園初代園長）

当法人設立に多大なご尽力をいただいた永倉春男氏が 9 月 18 日に急逝されました。
ここに哀悼と感謝の意を表しご報告いたします。

後援会だより

（平成 21 年 7 月～8 月）敬称略、順不同

○特別会員（一口 10000 円）

大谷勝 杉本敏保 吉岡清 佐々木雅男 早坂栄作 秋山啓司
庄司光男 武内啓友 山田賢造 日比谷皖司 永倉春男 中里俊夫
野口節 石鍋一朗 青木弘治

○団体会員（一口 5000 円）

青井 4 丁目第 5 自治会、青井 4 丁目第 6 住宅自治会 （株）カナイ
青井 4 丁目第 3 自治会 青井 3 丁目町会（2 口）
日商岩井綾瀬マンション（2 口） トーブラ販売（株）（2 口）

○一般会員（一口 3000 円以上）

千葉寿美子 小岩守 西野和彦 高島節郎 西川昭 中尾能之
丸洋子 西野幸男 佐藤トヨ子 西野勇雄 橋本隆 吉沢国夫
青木桂子 阿出川澄男 西村文雄 田中誠

○寄付者

太田恵五 東京綾瀬ライオンズクラブ 服部隆男

★今年も多くの皆様からの後援会へのご加入、ご寄付 有り難うございました。今後どうぞよろしくお願い致します。★

竹の塚あかしあの杜「なごみ」

（平成 21 年 7 月～8 月）

短期入所事業利用状況

延べ利用人数	61 名	内児童	10 名
延べ利用日数	207 泊	内児童	105 泊

日商岩井綾瀬マンション自治会 俣野幸夫 「演歌歩の会」 佐藤勇
銀座並木通り合唱団

※ 7 月号の団体会員（株）泰成工業所は、正しくは（株）泰成工業所でした。訂正し、おわび致します。

編集後記

9 月に入りガラガラとした夏の陽射しもやわらぎ、心なしか空が高く感じられるこのごろです。さて、夏休みはご家族で、またお友達と海や山での楽しい体験をされた方も多かったのではないのでしょうか。我が家では海にはいきませんでしたけど都心の水族館で海中気分を味わいました。そしてイルカのショーも。イルカは映画に登場したり人間と会話が出来ると言われてますね。皆さんはイルカやクジラと人間のルーツが同じ！ということをご存じでしたか？今から 6500 万年前原始的な哺乳動物「メソニクス」がそれぞれに進化・適応して人間やさまざまな動物になったそうです。海の王者クジラの祖先は陸上で暮らしていたともいわれています。そしてイルカとクジラの違いは？体長 4メートル以上をクジラと云うのだそうです。ちよつと簡単な分け方で意外な感じでしたが、そういうえはあの爽快なイルカのジャンプや迫力満点のブリーチングと呼ばれるクジラの大ジャンプは似ていますね。

ブリーチングの跳躍力は、体重 33 トンのザトウクジラでいっぺんに 500 人以上の大人を空中に放り投げる力に相当するそうです。大海原での大ジャンプにいつか遭遇したいなと願っているこの頃です。

古書市で「くじらはなぜ優雅に大ジャンプするのか」（中島雅行著）みつめました。秋の夜長にいかがでしょうか。

● 後援会加入のおねがい ●

当法人の事業及び運営施設の発展を願い、財政的な援助をしていくことを主として後援会活動を行っております。

一人でも多くの方々に賛同いただき、後援会への加入ご支援をお願い致します。申し込み・お問合せは後援会事務局 電話（3849）1188 まで